

令和元年度 恩田小学校「豊かな心の育成」推進プラン

1 中期学校経営方針

(1) 学校経営中期取組目標

(2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・取組目標・具体的取組

学校経営中期取組目標

- 主体性・多様性・協働性を尊重し、授業・人・学びの場のつながりを大切にした学校づくりを目指します。
- ・探究的な学びを通して、「わかる」「できる」を実感し、学んだことを日々の学びや生活の中で活用できるようにします。
- ・家庭や地域と目標を共有し、連携することを通して、子どもが安心して生活できるようにします。
- ・自分も他者も大切にし、人を思いやり協働しながらよりよく生きることができるようになります。
- ・教職員が互いに連携しながらチーム力で課題を解決し、ワーク・ライフ・バランスを大切にして、生き生きと働くことができます。

重点取組分野	取組目標	具体的取組
豊かな心	子どもの自尊感情を育て、自己有用感の向上を目指す。自分そして他を大切にできる心、平和を愛する心を育てる。	指針1 「道徳の時間」の充実 道徳の時間を要とした道徳教育の推進と、その時間の在り方の学びを行う。
担当 人権教育委員会		指針2 「身近な人との関わりを重視した活動」の充実 他学年や地域の人など、身近な人との関わりを重視した学習活動を展開する。

2 児童の実態(「豊かな心の育成」にかかわる課題)

昨年度より、主に『横浜の時間』や生活科を通して、他学年や地域の人との関わりを重視した学習活動を行ってきている。自分の思いを伝えたり相手の気持ちを考えたりしながら、進んで身近な人と関わっていこうとするコミュニケーション能力を高めていきたい。

3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

指針1 「道徳の時間」の充実

- ・全学級の道徳の授業を年に一回以上、家庭・地域に公開する。
- ・道徳教育について、家庭、地域に発信する。
- ・学校だより、学級だより、保健だより等にて家庭・地域に発信し、意識の啓発を図るとともに、連携して子どもを育み、家庭・地域の指導力を道徳の時間に生かす。

指針2 「身近な人との関わりを重視した活動」の充実

- ・縦割り活動など異年齢活動を充実させる。
「児童会活動」「生徒会活動」「クラブ活動」「縦割り集団活動」「委員会活動」などの異年齢集団活動をより自主的・意欲的に行うようにする。
- ・主に『横浜の時間』や生活科の時間を中心に、他学年や地域の方の協力を得ながら、身近な人との関わりを重視した探究的な学習が展開できるように計画・支援をしていく。